

本市が施行している土木請負工事費等に係る平成29年度土木積算システム設計単価（京都市独自資材）及び土木工事標準積算基準書（参考資料）について、資材単価等の追加策定を踏まえて平成29年10月版として次のとおり公開します。

平成29年10月6日

京都市長 門川 大作

1 公開の方法

公開する土木積算システム設計単価等は、「公表図書」として次のとおり定め、一般の縦覧に供する。

- (1) 土木積算システム設計単価（京都市独自資材（平成29年10月版））
- (2) 土木工事標準積算基準書（参考資料）平成29年10月版

2 公開の範囲

本市土木工事等の予定価格を設定するための積算に関する内容で、次に挙げるもの

- (1) 資材単価 京都市独自資材（平成29年10月版）
- (2) 積算要領等

工事費等の構成、費目の区分及び内容、算定方法並びに算定の根拠とする資料等で工事費等の積算に一般的に共通するものを定めたもの

3 公開場所

総合企画局情報化推進室（情報公開コーナー）、交通局企画総務部財務課及び上下水道局総務部用度課

4 公開期間

1の(1)については、平成29年10月11日から平成30年6月10日まで

1の(2)については、平成29年10月11日から平成30年12月10日まで

ただし、京都市の休日を定める条例による休日（日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日等）を除く。

なお、新年度基準等改定後であっても旧年度基準等を使用した未契約の工事等を発注する必要があるため、公開期間を3箇月延長し、新年度と旧年度基準等を重複して公開している。

（建設局建設企画部監理検査課）